

広報

くにこみ

2 0 0 2

4

●平成14年4月15日

NO.346

各校で
入学式
新たなスタート

例年より一足早く桜が咲きほこる中、町立の各小中学校の入学式は4月8日挙行されました。小学校では新しいランドセルを背負った新一年生101名〈小坂小17名、藤田小62名、森江野小11名、大木戸小7名、大枝小4名(町内)〉が元気に登校しました。県北中では真新しい制服の112名が伝統の門をくぐりました。希望を胸に、新たなスタートです。



C O N T E N T S

14年度国見町予算	2
まちづくりメニュー	5
公共下水道供用区域拡大	8
3月のグラビア	11
インフォメーション	13
生涯学習つうしん	16

45億2,000万円

平成十四年度 国見町予算

平成十四年度国見町各会計予算は、三月定例議会において議決され、四月より執行されました。二十一世紀の町づくりの着実な一歩として、町政運営の基本目標である「豊かで住みよい活力あるまちづくり」、「心豊かな人によさしいまちづくり」へ、一層の町民生活の向上に向け各施策を進めます。

平成十四年度予算は、町民各層の要望等を踏まえつつ、行財政効率の一層の推進を図る一方、国見町第四次振興計画の実現に向け、町民生活の充実のための主要施策として六項目の柱について、新規重点施策を中心に諸施策推進の積極的な対応を図ったところです。（具体的内容は五頁〜七頁に掲載）

45億2,000万円となり、前年（2.0%の減）となりました。



歳入

国の厳しい財政状況から、特に地方財政に大きく影響を及ぼす地方交付税が段階補正や単位費用の切り下げなどから、昨年より二億五百万円減の十八億三千万円（一〇・一％減）となりました。

自主財源の大部分をなす町税については、町民税個人分・法人分ともに減となり、町税全体では八億九千五百万円と前年度比三・四％減となりました。

町債は、ふるさと農道・林道整備のための二億千八百万円をはじめ、多目的体

育施設整備事業、水道・農業基盤・道路等の建設事業に要する財源を見込みました。普通交付税の減額分を補うため特別債である臨時財政対策債一億六千五百万円を計上、全体で七億三千万円（昨年比一五・六％増）となりました。

財政調整基金から一億九千二百万円を繰入し緊急事業への対応と収支の均衡を図りました。

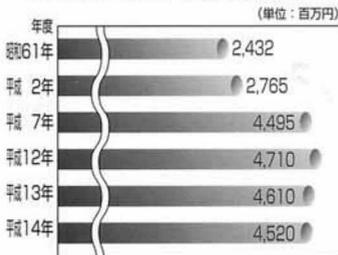
歳入において、町税などの自主財源が十三億三千七百万円総収入額の約三割であり、地方交付税や国庫支出金などの依存財源は三十一億八千三百万円約七割という構成です。

町民一人当たりの歳入予算

町税	79,455円	
たばこ税ほか	町民税	固定資産税
7,549円	25,610円	46,296円
町債	国庫支出金	地方交付税
62,399円	35,961円	162,363円
計		その他の収入
401,029円		60,851円

（平成14年4月1日の町の住民登録人口 11,274名）

一般会計当初予算額の推移



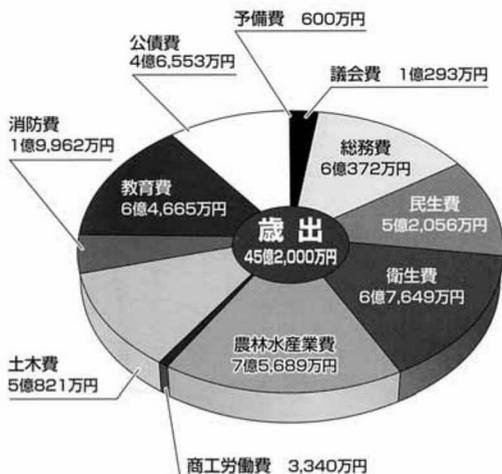
性質別に見てみると



平成14年度

一般会計予算額は

平成14年度の一般会計予算額は
度と比較して9,000万円の減額



歳出では、まちづくり施策の積極的な展開を図ることを基本に、長期的な視野に立ち、創意と工夫を凝らし、重点選別により編成しました。

目的別の内訳は上の円グラフのとおりです。農林水産費では事業存続が見込まれないふるさと林道北口線の前倒施行のため二億円を計上、対前年が四十五%の大幅な増となりました。逆に

歳出

土木費では和乎橋架替工事の終了などで三十%の減少、公債費でも、繰上償還による親月台文化センター事業債の完済や金利の高い町債の解消を進めたため、二十二%の減少となりました。

性質別区分は上の円グラフのとおりで、人件費の増は退職手当組合負担金の増によるもので、経常的にかかる経費については見直しとコスト意識による縮減に努めました。新旧事業の相互調整などにより、物件費など節減に努めました。

町民一人当たりの歳出予算

衛生費  60,021円	民生費  46,186円	総務費  53,564円	議会費  9,133円
消防費  17,711円	土木費  45,090円	商工労働費  2,963円	農林水産業費  67,153円
計 401,029円	その他  532円	公債費  41,303円	教育費  57,373円

総額三十四億四百万円

特別会計

国見町では、町の基本的な事業・施策を行なう「一般会計」のほかに、特定事業の経理のため、九の特別会計を設置しています。このほか地方公営企業法に基づく水道事業会計、及び三の財産区会計を設けています。特別・財産区・水道事業の各会計の総予算額は三十四億四百万円（対前年比一・一％増）となります。一般会計と合わせ総額七十九億二千四百万円により、町民生活向上のための各種施策を進めます。

給食センター特別会計

給食事業に要する経費及び給食センター管理運営費を計上しています。児童生徒数の減から昨年より百万円減の八千八百三十万円となりました。

給食に係る食材分五千七百円については保護者負担、調理にかかる人件費や給食センター維持管理の経費は、町負担となります。高齢者配食事業や災害炊き出し経費も計上されています。

特別会計

会計名	予算額	増減率
山長育英財産	660千円	(0.0%)
給食センター	88,300千円	(△1.1%)
国民健康保険	802,984千円	(6.9%)
老人保健	1,173,578千円	(7.6%)
介護保険	412,900千円	(1.4%)
湯水対策施設	70,543千円	(△5.1%)
貝田簡易水道	9,293千円	(△23.9%)
公共下水道	311,000千円	(4.2%)
土地開発事業	307,900千円	(△16.0%)
計	3,177,158千円	(2.8%)

公営企業 水道事業会計

区分	収入	支出
収益的収支	164,998千円	150,448千円
資本的収支	36,833千円	66,193千円

介護保険特別会計

三年目となる介護保険特別会計の予算額は、四億一千二百九十万円となり、昨年度より率で一・四％増となりました。

歳出において、介護給付に要する経費を昨年度より約二割増の三億六千万円と見込みました。歳入では、保険料が六十五以上の一号被保険者保険料減額措置の終了により、率で三十四％増の五千六百六十万となりました。

国民健康保健特別会計

国民健康保健特別会計の予算額は八億三百万円と昨年より五千八十万円、率で六・九％増加しました。

歳出では、療養給付費が国の制度改正により十一月分の積算となり減額した反面、老人保健拠出金が二億九百万円と前年比三十六％の大幅増となりました。また、本会計で健康づくり、ドック事業、乳幼児医療費助成事業など、具体的施策の経費も計上しています。

老人保健特別会計

老人保健特別会計では七十歳以上の高齢者医療給付を行っており、対象者の増加とともに医療費も伸びつづけています。予算額は一億七千三百六十万円、前年度比七・九％の増となりました。

歳出では医療給付費を前年比十二・五％の大幅増の十一億四千八百万円と見込、これに対応し、歳入では支払基金交付金七十％、国二十％、残りを県・町で負担するため、それぞれ増額しています。

公共下水道特別会計

予算額を三億一千百万円（四・二％増）とし、事業区域五・四haに一、〇八七mの下水道管渠の布設に要する経費と、維持管理及び下水道債償還費を計上しました。

土地開発事業特別会計

国見ニュータウン分譲事業を主としており、今年度は二十五区画の分譲を見込、

財産区会計

各財産区の管理に要する経費を計上しています。入山財産区については緑資源公園からの受託事業として、公園造林事業に要する経費を計上しました。

入山財産区	10,000千円	(△65.2%)
藤田財産区	190千円	(△0.0%)
大木戸財産区	170千円	(△22.7%)

石母田財産区 150千円 (△45.6%)
但し石母田財産区議会により議決

水道事業会計

予算を計上しました。また、藤田駅周辺整備事業について、五億円及びその利子を限度とした債務負担行為により事業を進めます。

水道事業は町が行う公営事業で、収益的収支では運営経費を計上、経費の節減等により、千五百万円の利益を見込んでいます。資本的収支では、福島地方水道用水供給企業団からの受水に向け、水管橋建設に要する経費を計上しました。収支のマイナス分は内部留保資金で補填します。

平成14年度

まちづくりメニュー

主な事業を紹介します

「誰もが希望を持ち、住んで良かったと思えるまちづくり」

生活基盤の確立へ向けて
道路網の整備を

藤田駅周辺整備を行い、
重点的に町の玄関づくりに
着手します。

町民生活に欠くことので
きない、町道の改良舗装に
より、道路網整備を図り、
継続事業である町道五号線
をはじめ、富士見橋への取
付道路、その他生活路線の
整備を進めます。

恒久的な水資源の確保の
ため水道用水供給企業団出
資金をはじめ、摺上川ダム
からの水供給に備え水管橋
施設の整備を進めます。



整備が進められる藤田駅周辺

藤田駅周辺整備事業（債務負担）	5億円
市街地整備事業（債務負担）	7億円（継続）
地籍調査事業の推進	3,618万円
地方特定道路事業（町道5号）	4,000万円

緊急地方道路富士見橋架替工事	5,500万円
町道整備事業	8,770万円
水道施設整備事業	5,700万円
水道用水供給企業団出資金等	8,289万円

「立地環境を生かし、 均衡のとれた快適なまちづくり」

定住化対策の推進 環境問題への積極的対応

定住化対策として、国見ニュータウン分譲事業を総合的に推進するため定住化促進対策事業を継続し、Uイーターンの定住促進を奨励します。町営住宅の整備としてニュータウン内の板橋南団地C棟の完成に続き、二カ年継続事業として新たにB棟の建設に着手、良質な住居の提供を進めます。

快適できれいな町づくりのため、公共下水道の整備とともに区域外においては合併処理浄化槽の設置事業を進めます。さらに、ごみの減量化、資源化、ダイオキシン対策に積極的に取り組みます。

消防防災、交通安全、防犯対策により、安全で災害に強いまちづくりを目指すとともに、緑地、公園の整備維持により、快適な空間づくりを進めます。小坂地区では、緑住区整備事業により、緑と共生した良質な宅地、集会施設の整備を進めます。



ニュータウン内に完成した町営住宅板橋南団地C棟

防災対策

（防災まちづくり事業等）	1,950万円
消防救急対策（町消防団事業・伊達地方消防組合負担金等）	1億6,395万円
交通安全対策事業	294万円
防犯対策事業	457万円
公共下水道事業	1億7,994万円
合併処理浄化槽設置整備事業	1,410万円
し尿・ごみ処理対策	7,891万円
ごみ減量資源化等環境対策	598万円
公営住宅建設事業	8,680万円
定住化促進総合対策事業	1,172万円
小坂地区緑住区整備事業	3,474万円

「産業の盛んな 活力あふれるまちづくり」



計画を前倒しで施行される林道北口線

生産基盤の確立へ 北口線は前倒し施行

基幹産業である農業において、米を巡る厳しい状況に対し、水田農業経営確立対策に各種補助事業を盛り込み進捗を図ります。生産基盤整備は、農村総合整備統合補助事業、ふるさと農道整備事業、県営ほ場整備事業を継続して実施します。さらに低コスト省力化の確立に向け水稻直播栽培の推進と農業近代化施設認定農業者等の支援策を盛り込みました。また消費者ニーズに対応した環境にやさしい

農業の推進、中山間地域対策新而就農者支援、畜産事業においてはBSE対策も新たに取組みます。引き続き林道網の接続を目指す、ふるさと林道整備事業（林道北口線開設事業）を実施し、今年度で事業終了となることから前倒しで施行するため、延長一三〇m、二億円を計上しました。蔓延する松くい虫を防止し林業保全を図ります。商工業については、各種補助制度による商工会や後継者の育成と各預託金の利活用による中小企業育成及び地域振興活性化を図ります。

市町村営ふるさと農道緊急整備	4,268万円
農道整備事業負担金	1,677万円
滑川水路施設適正化事業	2,020万円
農村総合整備統合補助事業	1億7,470万円
水田農業経営確立対策	2,392万円
農業経営基盤強化促進事業	359万円
中山間地域等直接支払事業	305万円
市町村営ふるさと林道整備事業 (北口線)	2億円
松くい虫防除事業	1,788万円
畜産振興対策（BSE対策等）	320万円
中小企業金融対策（預託金等）	1,710万円
商工業の育成事業	675万円
勤労者福祉対策事業	535万円
観光・まちづくり関連	358万円

「少子高齢社会に対応できる健康で安心のまちづくり」

健康を基本に 在宅介護の支援へ

町民の健康づくりに、疾病の早期発見・予防が重要であり、十八歳以上を対象とした基本健康診査と「総合検診」を継続し、健康教室、健康相談の実施、母子保健事業などの充実を図ります。

高齢者福祉では、介護保険制度の円滑な運営とともに、生きがい支援デイサービス事業、ホームヘルプサービス事業などの町保健福祉サービスの充実を行いません。特に、家族介護慰労

金・介護見舞金支給については、町独自施策により在宅介護を支援します。

身体障害者援護事業については、町独自に拡大してきた重度心身障害者医療助成事業を継続し、ホームヘルパーの派遣対し、難病患者を加えるなど、福祉の1層の充実を図ります。児童福祉事業においては、乳児医療費の助成、常設保育所、季節保育所の開設により、子育て支援の充実を図るとともに、保育所・デイサービス事業の複合施設建設に向けた基本構想づくりに着手します。



昨年の基本健康診査

常設・季節保育所関連	8,891万円
乳児医療費助成事業	1,985万円
児童手当支給事業	3,378万円
児童・高齢者福祉施設整備事業	100万円
重度身障者医療費助成事業	1,795万円
障害者福祉関連	973万円
生きがい対策	1,583万円
高齢者福祉サービス事業	8,493万円
健康増進事業	3,136万円
健（検）診事業	3,717万円
公立藤田総合病院負担金	3億297万円

「次代を担う青少年の育成を目指す 教育と文化のまちづくり」

完成間近の多目的体育施設



多目的体育施設 完成へ向け建設進む

生徒のカウンセリングケアのための心の教室を継続すると共に、外国青年英語指導事業や基礎学力向上対策など教育の充実と教育環境の整備に努めます。特に電子自治体整備事業による情報教育の充実を図ります。

昨年からの継続事業で整備を進めてきた多目的体育施設の五月末完成に向け取り組むとともに、

駐車場等の完成に向け、

親子パソコン教室等の事業展開を図ります。

外構工事を実施します。また、勤労者体育センター修繕工事費も計上し、地域スポーツの一層の振興を目指します。

観月台文化センターを子供から高齢者までの学習、交流の場として活用し、芸術文化振興事業の展開、図書管理の電算化、IT講習会の開催により情報化社会に対応した生涯学習を進めます。また、学校週五日制に対応し、親子パソコン教室等の事業展開を図ります。



充実がはかれる情報教育

教育施設の整備	1,003万円
教育の充実	2,637万円
学校保健対策	500万円
学校週5日制対応事業	463万円
生涯学習関連事業	1,212万円
図書館管理運営事業	472万円
芸術文化振興事業	800万円
文化財保護管理事業	339万円
地域スポーツ振興事業	542万円
多目的体育施設整備事業(継続)	2億2,404万円

「町民総参加のまちづくりの推進」

電子自治体構築へ 効率的な行政の執行

国と地方を結ぶ総合行政ネットワーク、いわゆる電子自治体構築については、三月に国の補助が決定され基盤整備に着手、繰越事業として本格整備を進めます。また、行政改革に基づき、一層の事務効率化と町民サービスの向上のために住民基本台帳ネットワークシステムの構築のほか、財務、

電子自治体構築へ
効率的な行政の執行

町民の声を町政に反映するため町政懇談会や各種懇談会の開催をはじめ、町内会等組織との連携強化を図っていきます。さらに、交流事業やまちづくり推進協議会への補助金により、町民総参加による活力あふれるコミュニケーションづくりのための事業を実施します。



皆さんの声による町政を目指して
(昨年の町政懇談会)

電子自治体整備事業(線越明許)	3億1,800万円
行政事務電算化事業(一部再掲)	3,348万円
地域間交流事業	300万円
財務システム更新事業	2,821万円
税務事務の電算化	1,737万円
広報広聴活動の充実	413万円

公共下水道の供用区域が

広がりました

公共下水道管きよ整備は、昭和六十三年から工事が進められており、平成十三年度は約八・四haの整備を行いました。その結果、整備面積は九四・五haとなり四月から供用できる世帯は一、二七四世帯となりました。

下水道が整備されると

公共下水道は、私たちの生活環境を良くすることはもちろん、河川の水質浄化や水資源の保護などに役立ちます。毎日の暮らしの中から出される生活雑排水を公共下水道で処理することで衛生的で快適な暮らしができるようになります。町では、さらに多くの地域で下水道が使えるように、今年度も工事を進めていきます。

下水道への接続を

水資源の保護と生活環境の整備が下水道事業の目的の一つです。供用区域の方には、早期の接続により、トイレの水洗化や台所、浴室など生活雑排水の下水道への排水をお願いします。

家庭の生活雑排水、水洗トイレ

受益者負担金

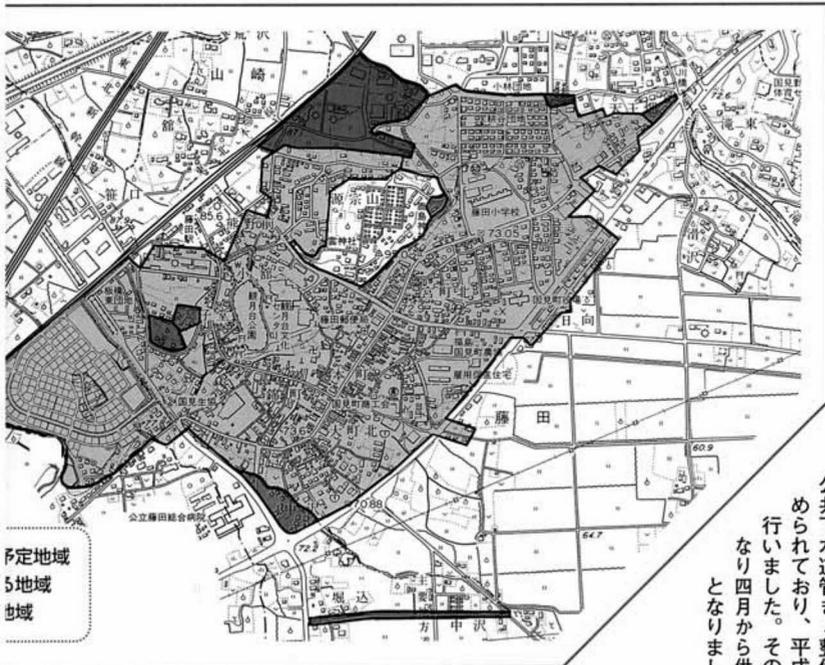
については六カ月以内に、くみ取り式トイレは三年以内に公共下水道への接続が法律で義務付けられています。

受益者負担金は、下水道整備計画区域の土地すべてが対象となります。計画区域をすべて整備するのに長い期間が必要となり、受益者負担金は下水道の整備状況にあわせて賦課徴収しています。この区域を「賦課対象区域」といい、年度初めにみなさんにお知らせしております。

〔負担金額と納付方法〕：▼負担金：土地1㎡当たり四百五十円で算出します▼納付方法：五年分割で年四期、二十回で納付してください。納付書は年度ごとに発行します。

〔一括納付報奨金〕：受益者負担金は一括して納付することもできます。初年度第一期の納額内に全額を納付した場合には前納額の一〇%の報奨金を交付します。

〔減免と徴収猶予〕：受益者負担金を納付することが困難であり、かつ土地の利用状況により徴収猶予を受ける制度や土地の利用状況などにより減免を受ける制度があります。



F定地域
5地域
地域



大・滝・公・園・が・完・成

光明寺地区の御龍神社前に、遊歩道、遊具、東屋、トイレなどを兼ね備えた、大滝公園ができました。農村総合整備統合補助事業のなかの農村公園として、平成12年から2カ年継続事業で整備を進めたもので、神社の例大祭にあたる4月8日、施設の管理にあたる光明寺町内会への引継ぎと完成祝賀会がとり行われました。

完成した公園は、240mの遊歩道と石積水路、東屋やローラー式の滑り台、公衆トイレと駐車場からなります。総事業費は5,200万円で約55%が国県の補助です。

公園に隣接する、大滝・小滝の2つの湧水は、昭和61年福島県の「ふくしまの水30選」に選定されたほど、きれいなで豊富な水量を誇り、昔から地域住民の方とかかわり深いものとなっています。湧水と緑豊かな自然という立地環境を活かし、町民の憩いの場として整備されました。



禁煙教室

6割が成功

健康へのタバコの害が叫ばれていますが、三月十八日「禁煙個別健康教室」終了式が行われ

禁煙に成功した方へ表彰状が授与されました。禁煙教室は昨年十一月に十四名でスタート。参加者は町保健師、栄養士から激励を受けながら、禁煙に取り組みました。三カ月経過した後、見事九名成功、また二名がタバコの本数を減らすなど今後も禁煙に向けて努力を続けています。

終了式では、尿のニコチン含有量測定などを行い、改めて禁煙の成果を実感し、参加者同志苦しかった体験談等話し合いました。

町では今後とも本教室を開設し、禁煙の手助けを進める考えです。

新たに四月から

下水道が使える地区

〔大宇山崎地内〕宇柴崎、堰ノ上、教田、北口、堂ノ前の全部、宇深町、手倉町、南滝山の一部
〔大宇小坂地内〕宇北窪の全部



下水道使用料

公共下水道事業を運営するためには、終末処理場の運転経費のほかに施設の維持管理経費も必要です。下水道使用料は、このような経費の一部に充てられます。また、下水道使用料は、上水道の使用量と下水道とみなして算出しています。

■ 今年度の工事
■ 4月から使える
■ すでに使える

排水設備工事に係る 利子助成制度

す。井戸水などの水道水以外の水を使用している場合は、用途や人数などを考慮しながら認定しています。

国見町では、トイレの水洗化や排水設備工事に要する費用を金融機関から借り入れたとき、一世帯あたり五十万円を限度とした融資額に対して、その利子分を町が全額負担する「下水道排水設備等整

備資金利子補給制度」を設けています。なお、利子補給は当該地区の供用開始の日から三年以内に下水道排水施設の設置の確認を受けたものに限りです。

問い合わせ

都市整備課 下水道係

☎(585)2984

国見町消防団辞令交付



国見町消防団辞令交付式は、四月一日に行われ、退団者をはじめ新入団員、三十四件の階級異動及び再任辞令が高橋力団長より交付されました。退団されたのは星野巖副団長ほか十名で、富永町長からは感謝状が贈呈されました。新副団長には朽木勝之さんが就任、新たに十名が入団し、火の守りを引き継ぎます。

助役に大波健氏

教育長に吉田孝夫氏再任



吉田孝夫教育長



大波健助役

国見町助役に大波健氏（六十二歳）が再任され、三期目の就任をいたしました。大波助役は昭和三十四年に国見町職員となり、議会事務局長、総務課長等を歴任し、平成六年から助役に就任しています。教育長には吉田孝夫氏（五十八歳）が再任され、二期目の就任をいたしました。吉田教育長は昭和四十五年、国見町職員となり、農林課長、総務課長等を歴任し、平成十二年から教育長に就任しています。

人事異動

町職員及び教職員の人事異動が次のとおり発令されました。（4月1日付）

町職員人事異動

新任	氏名	旧任
参事兼総務課長	須田 善治	参事兼保健福祉課長
税務課長	吉田 俊江	都市整備課長
保健福祉課長	吉田 輝雄	教育次長兼学校教育課長兼給食センター所長
都市整備課長	吉田 吉夫	農林課長
農林課長	佐藤 政弘	税務課長
学校教育課長兼給食センター所長	佐藤 弘弘	総務課主任兼主査財政係長
総務課長補佐兼財政係長	奥山 隆夫	会計室室長補佐兼出納係長
会計室主任兼主査出納係長	小西 春彦	生涯学習課主任兼主査文化振興係長
生涯学習課主任兼主査文化振興係長	武田 友江	住民課主任兼主査年金係長
都市整備課主任兼主査下水道係	佐久間 正	農村整備課主任兼主査農地整備係
企画商工課主任兼主査企画商工係	武田 京子	保健福祉課主任兼主査国保係
(財)ふくしま自治研修センター派遣	武田 正裕	保健福祉課福祉係
藤田保育所主任保育士	阿部 正子	藤田幼稚園教諭
保健福祉課福祉係	東海林八重子	生涯学習課生涯学習係
生涯学習課生涯学習係	黒澤 敦子	企画商工課企画商工係
農村整備課農地整備係	渡邊 和巳	都市整備課都市整備係
保健福祉課出納係	木村 恒夫	総務課財政係

お世話になりました

■ 退職 ■

佐竹弘治(参事兼総務課長)
吉田貞男(建設課主幹)
谷津富夫(建設課主任兼主査)
齋藤隆義(総務課主任兼主査)
竹中友美(藤田保育所保育士)

よろしくをお願いします

■ 新採用 ■

村木貴紀(総務課財政係)
五十嵐佐和(税務課固定資産係)
佐藤孝法(建設課維持管理係)

新団員 (敬称略)

所属	氏名
1分団2部	古溝 孝
1分団2部	齋藤 智之
2分団3部	八巻 敦
2分団3部	西妻 慶一
3分団1部	寺島 透
4分団1部	松浦 淳一
4分団2部	佐藤 和雄
4分団2部	鈴木 将史
5分団2部	松浦 浩
5分団2部	星野 寿

退団者 (敬称略)

階級	氏名	在職
副団長	星野 巖	35年
第2分団長	高橋 忠一	44年11月
第4分団長	井砂 善泰	31年
部長	吉田 吉雄	21年
部長	瀬戸 邦光	18年
副部長	佐藤 晴雄	30年
副部長	遠藤 義夫	20年
班長	佐久間貞市	20年
団員	松浦 隆志	1年
団員	林 栄次郎	5年6月
団員	鶴田 和彦	1年

教職員人事異動

学校名	転入			転出		
	職名	氏名	前任校	職名	氏名	新任校
小泉小	校長	森口 智典	東北教育事務所	校長	八島 善一	柱穴小
	教諭	吉田 清美	保原小	教諭	早水奈緒美	石田小
	教諭	大橋 淳子	上保原小	主査	熊谷 洋子	森江野小
	主事	菊田 美穂	富成小			
藤田小	教諭	高橋 昌美	泉原小	教頭	菱沼 一良	大石小
	教諭	穴戸富美子	大枝小	教諭	梅宮 正子	保原小
	教諭	熊谷 賢久	福大付真音連	教諭	黒須 律子	草野小
	教諭	玉田 正	富成小	教頭	高橋 善	西谷新開小
森江野小	教諭	藤谷 知美	瀬野小	教諭	菊池 哲則	五十沢小
	主査	熊谷 洋子	小坂小	養護教諭	八島 徳子	田中小
	主事	梅津 和章				
大木戸小	教諭	佐藤 芳博	上保原小	教頭	毛利 周一	常盤町南小
	教諭	吉田 聡	平野小	教諭	佐藤 仁子	峰崎小
	教諭	菅野 純子	保原小	教諭	岡崎 龍	藤原小
豊北中	教諭	菅原 克章	北彦中	教諭	鈴木 昭夫	淵利中
	教諭	永井 貴博	平野中	教諭	吉田 牧子	榎崎中
	教諭	高野美和子	飯館中	教諭	玉手 実	川内中
	教諭	佐々木 透	県文化センター	教諭	山内木錦子	吉野中
主査	一條八重子	泉川小学校	主査	菅野富美子	泉川中	

3月の

グラビア

結婚を 祝し 報奨金贈呈式



昨年3月から今年2月までに結婚された新婚カップルとご媒酌人を招いて、結婚祝金及び媒酌人報奨金贈呈式が3月31日JA伊達みらい国見会館でおこなわれました。町内在住の新婚夫婦は41組で、その縁を取り持った媒酌人は10組です。町の定住化促進総合対策事業として、例年開催されているもので、この日出席した14組の新婚カップルと3組の媒酌人へ、富永町

長より励まされ、お祝い言葉がけられました。その後お祝いのパーティーが催されました。



介護者懇談会

（社）国見町社会福祉協議会主催による「介護者懇談会」が、3月10日観月台文化センターで開催され、実際に家族介護に携わる34名が出席しました。富永会長から日頃の労苦に対しねぎらいの言葉がかけられ、日用品が贈呈されました。14年度の町保健福祉事業について説明がなされ、介護についてヘルパーもまじえて懇談会が行われました。

結成30周年を祝す



小坂地区スポーツ振興会 地区住民の体力づくりのためスポーツの会を、昭和47年3月に発足、地域に大きな役割を担う小坂地区スポーツ振興会。

結成30周年記念式典祝賀会が3月10日開催されました。

20周年を記念し

森江野スポーツ少年団 昭和56年の発足以来、輝かしい活躍を誇る森江野スポーツ少年団。20周年記念式典が3月3日開催されました。



卒業 おめでとう

各校の卒業式での一コマ



小坂小



藤田小



藤田幼



森江野小



森江野小



藤田保育園



森江野幼

「風しんの 予防接種について」

平成13年11月の法改正により、右下に該当する方が風しんの予防接種を受けられるようになりました。

平成6年度に風しん予防接種対象を中学女子から幼児に変更しましたが、これにより接種の機会を失うことが無いように措置したものです。該当される方は保健福祉課保健増進係までお問い合わせください。

保健だより

保健福祉課 保健増進係 ☎(585)2783

該当者

昭和54年4月2日～昭和62年10月1日生まれの方で、風しんの予防接種をうけていない方、及び風しんにかかっていない方

*** 育児教室 ***

該当幼児	実施日	受付時間	会場
平成13年11月～12月生まれの乳児	6月13日(木)	午後1時30分～午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】身長・体重測定、赤ちゃんふれあい体操、離乳食試食など

【持参するもの】母子健康手帳を忘れずに！

*** 乳児健診 ***

該当乳児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成14年2月生まれ) ・9か月児(平成13年8月生まれ)	6月27日(木)	午後1時30分～午後2時	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて

【持参するもの】母子健康手帳を忘れずに！

*** 1歳6か月児健診 ***

該当乳児	実施日	受付時間	会場
平成12年10月1日～ 平成13年1月31日生まれの幼児	6月20日(木)	午後1時30分～午後2時	観月台文化センター 大研修室

【健診内容】内科と歯科の医師の診察、生活保健指導などを実施します。

心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。

栄養指導(おやつを試食)もあります。

【持参するもの】母子健康手帳と1歳6か月児健康診査票(必要事項を記入してください)を忘れずに！

「心の健康相談」

開催月日	場所	嘱託医
5月23日(木)	保原町保健センター	山本 俊昭
6月21日(金)	県北保健福祉事務所	沼田 吉彦
9月19日(木)	保原町保健センター	山本 俊昭
11月15日(金)	県北保健福祉事務所	沼田 吉彦
2月20日(木)	保原町保健センター	山本 俊昭
3月7日(金)	県北保健福祉事務所	沼田 吉彦

時間はいずれも午後1時30分～午後3時30分です

*申込方法：予約制になっておりますので、事前にお電話ください。

*申込先：県北保健福祉事務所 保健福祉グループ

☎024-534-4300

心の健康相談

現代はストレス社会で、職場でも家庭でも現代人はストレスにさらされています。心の悩みを抱えている方が増えていくのではないのでしょうか。保健福祉事務所では、専門の医師との個別相談の場として、「心の健康相談」を実施しております。次により気軽に相談ください。

学生さんの就職活動をサポート

福島学生職業相談室

福島学生職業相談室は厚生労働省の機関で、大学(院)・短期大学・専修学校等を卒業される(予定の方)及び卒業された方(概ね3年以内)に対して就職支援を行っています。

ハローワークに出された大学生等を対象の求人票や企業案内、インターネットにより全国の情報入手できます。また、相談員により職業相談にもお応えしておりますので、お気軽にご利用ください。

- 利用時間…平日8時30分から17時15分
- 場所…福島市栄町6-6(福島駅前)ユニックスビル3階 ハローワークプラザ福島内 ☎528-0770

インフォメーション

募集

国家公務員

人事院では、大学卒業程度のⅠ種、Ⅱ種試験と、高校卒業程度のⅢ種試験などの国家公務員採用試験を実施します。

【Ⅰ・Ⅱ種試験】▼
受験資格：◇Ⅰ種：昭和四十四年四月二日から昭和五十六年四月一日生まれの者(それ以降の生まれで大学卒業見込み及び同程度

の資格を有する者も含む)◇Ⅱ種：昭和四十八年四月二日から昭和五十六年四月一日生まれの者(それ以降の生まれで大学、短大又は高専卒の者、卒業見込み及び同程度の資格を有する者)▼受付期間：五月九日まで(Ⅲ種試験)▼受験資格◇行政：昭和五十六年四月二日から昭和六十年四月一日生まれの者◇郵政：昭和五十二年四月二日から昭和六十年四月一日生まれの者◇税務：昭和五十七年四月二日から昭和六十年四月一日生まれの者▼受付期間：六月十九日から二十六日まで

※ここに記載したものの国家公務員採用試験の抜粋です。試験職種や申込用紙の請求、受験資格等の詳しい内容については次へ問い合わせください。

★人事院東北事務局第二課 ☎2022(2021)2022

福島県職員

【大学卒程度】▼受験資格：昭和四十八年四月二日から昭和五十六年四月一日までに生まれの者。学歴は不問。ただし、職種によって免許や資格を有する(見込み可)こと▼受付期間：五月十日～五月三十一日▼試験日：六月二十三日

【警察官A】▼受験資格：昭和四十八年四月二日から昭和五十六年四月一日までに生まれの者で、大学(短大は除く)を卒業した者又は卒業見込みの者▼受付期間：五月二十日～六月十一日▼試験日：七月十四日

【その他】短大・高校卒業程度、警察官B、栄養職員、学校事務職員等について採用試験が予定されています。なお詳細については福島県ホームページをご覧ください。次に問い合わせ

★問い合わせ
福島県人事委員会 ☎(521)7588

フリーダイヤル労働相談

県北地方振興局内にある中小企業労働相談所ではフリーダイヤルによる労働相談を受付しています。

労働相談 ☎0120-610-145

(携帯からは0120-610-167)

雇用や労働時間、転勤などの労働条件に関することや、職場での人間関係などの困り事等労働問題全般について、労働相談委員が相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守いたします。また、地方振興局においていただければ、直接面談することも出来ます。お気軽にご相談ください。

(電話、面談共に受付時間は平日8時30分から17時15分まで)

税務職員 (大学卒程度)

人事院・国税庁では、国税専門官を次により募集します。

▼受験資格：昭和五十年四月二日から昭和五十六年四月二日までに生まれの者▼受付期限：五月九日まで▼試験日：六月十六日
★問い合わせ
仙台国税局人事二課 ☎022(263)111

町にも求人情報を 配備しています

町では福島公共職業安定所からの求人情報一覧を次の場所に配備しております。ご利用ください。

- 国見町役場一階ホール
- 親月台文化センター情報ボックス

憲法週間記念 無料法律相談

五月三日の「憲法記念の日」を中心に、五月一日から七日までの一週間を憲法週間と定めています。これを記念し、弁護士会、法律扶助協会では無料法律相談会を開催します。

▼日時：五月九日（木）午前十時から午後三時まで（受付は二時まで）▼場所：福島地方裁判所弁護士控室

内容：法律全般から子供の相談等も行います。
★問い合わせ
福島県弁護士会
☎534-2334

女性のための技術講習会パソコン初級

県男女共生センターでは、女性の就業援助を図ることを目的に、パソコン初級講習会を開催します。

▼内容：使用するソフト・ワード（ワープロ部門）三級の合格を目指す。▼期間：平成十四年五月二十九日から七月四日までの毎

週火から金曜日を基本とする二十二日間▼場所：県男女共生センター（二本松市）▼定員：二十人（全期間出席できる方）▼受講料：教材費を除き無料▼申込：五月十四日にセンターで直接受け付けます

★問い合わせ
福島県男女共生センター
☎0243(23)8307

詠進歌

お題は「町」

平成十五年歌会始の詠進歌を募集します。

▼応募方法：◇「町」を詠み込んだ自作の短歌で、一人一首、未発表のものに限りです。「町」又は「街」の字を用いてもよく、これらの文字の入った熟語を使用しても可まいません。◇作品は、半紙（和紙）に毛筆で自書してください◇書式は、半紙を横長にして右半分にお便と短歌、左半分にお便番号、住所、氏名（ふりがな）、生年月日、職業を縦書きしてください◇郵送の

狂犬病予防注射（登録）

狂犬病予防注射及び畜犬登録（未登録犬のみ）を次により行います。生後90日を超える飼犬は毎年1回の狂犬病予防注射の実施と登録（生涯1度のみ）が義務付けられています。町では次により定期予防注射と登録（未登録犬のみ）の受付を行います。なお、登録をしてある場合は直接ハガキでお知らせします。

（日 程）

月 日	地 区	場 所	時 間
5/9 (木)	森江野	JA森江野支店前	9:00-10:00
	大 枝	JA大枝支店前	10:30-11:00
	大木戸	JA大木戸支店前	13:15-14:15
5/10 (木)	貝 田	鈴木商店前	14:30-15:00
	小 坂	太田川公民館前	9:00-10:00
5/12 (木)	石母田	石母田公民館前	10:30-11:00
	藤 田	国見町役場車庫前	13:15-15:00
5/12 (木)	空谷別荘	国見町役場車庫前	9:00-11:30

（持参するもの）

・登録されている場合は、送付されたハガキ
・新規登録の場合は、混乱を避けるため畜犬登録申請書に必要事項を記入の上ご持参ください。【申請書用紙は、各地区生活環境推進員宅または役場住民課にあります。】

（料金）

注射のみの場合…3,100円
登録と注射の場合…6,100円（登録料と注射料含）
狂犬病予防法により、登録をしない場合、または、予防注射を受けさせない場合20万円以下の罰金に処せられることがありますので、ご注意ください。

お問い合わせ先

役場住民課 生活環境係 ☎585-2116

お知らせ

自動車税・ 軽自動車税

納期限は五月三十一日
自動車税及び軽自動車税の納期限は五月三十一日です。忘れずに納付ください。

領収書には継続検査用（車検用）の納税証明書が付いていますので、大切に保管ください。口座振替の方へは

西分署たより

山火事防止強調月間

「火を消して森を消さない心がけ」

例年、林野火災は春先を中心に発生しています。これは、空気が乾燥し強風が吹くこの時期に入火れが行われたり、山菜採りや森林レクリエーションなどにより、入山者の増加によるものと考えられます。町民の皆さんも次の点に注意して、山火事を防止し、火災から貴重な緑を守りましょう。◎括れ草等のある火災が起りやすい場所では、たき火をしないこと。

- ◎たき火の場所を離れるときは、完全に消火すること。
- ◎強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- ◎火入れの許可は必ず受けること。
- ◎たばこの吸いごらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと。
- ◎火遊びはしないこと。

伊達地方消防組合西分署

☎582-3190

チャイルドシートを 無料でお貸しします

国見町チャイルドシート貸出し事業

チャイルドシートの着用推進を図り、乳幼児の身体・生命を交通事故から守るため、乳幼児を養育するひとり親等の方へ、チャイルドシートの無料貸出しを行っています。

●貸出しの条件は次のとおりです

貸出し対象者：国見町に居住する乳幼児を養育するひとり親等の方で、町県民税の非課税、もしくは均等割りのみの課税世帯。
貸出し台数：1世帯当たり1台
幼児用シート（4カ月～4歳頃タイプ）
申し込み：希望者は役場住民課へ申請してください。

その他：申し込み時の添付書類や貸出し期間、返却条件など、詳しくは下記へお問い合わせください。
住民課 生活環境係
☎585-2116



後日お送りします。
身体障害者・養育手帳等をお持ちの方で一定の要件に該当する場合は申請により減免されますので、詳しくは次へお問い合わせ下さい。
★問い合わせ
自動車税：東北地方振興局県税課☎(521)7639
軽自動車税：役場税務課☎(585)2778
危険物取扱者試験受験準備講習会
伊達地方危険物安全協会では、国家試験・乙種第4類の受験者を

対象に、試験に備えた講習会を開催します。
▼講習日時：六月六日～七日、午前九時～午後五時
▼場所：伊達消防本部講堂
▼内容：乙種第四類または丙種試験に対応した講義・受験料：四千元
▼申込期間：五月一日～三十一日
★申込み・問い合わせ
伊達地方危険物安全協会事務局(消防本部内)☎(575)4101
※危険物取扱者受験申込み期間は五月八日から十七日までです。

在住外国人の方へ
生活相談窓口の開設
(財)福島県国際交流協会では、県内在住外国人の方を対象に生活相談窓口を開設しています。毎週木曜日の午後には、中国語の通訳員が駐在します。日本での困りごとなど、相談ください。相談は電話又は協会窓口でお受けします。
▼相談日：毎週木曜日午後一時から五時まで
▼場所：(財)福島県国際交流協会(福島市舟場町二一 福島県庁舟

春の行政相談週間

5月20日から26日までは春の行政相談週間です。行政相談委員は、総務大臣が委嘱するもので、国をはじめJR、NTT等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと役所等との間に立ってその解決を促進するよう相談に応じます。秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

国見町の 羽根田ヒサさん
行政相談員 ☎585-4740

場町分館(国道四号と平和通りの交差点東側のビル)▼電話番号：☎(524)1315
北山組合より
お知らせ

国見町桑折町有北山組合では、三月二十二日議会を開催し、平成十四年度予算など二件の議案を議決しました。十四年度予算額は二百七十二万円(対前年度比三二%減)で、歳出の内訳は組合所有山林の維持管理経費と緑資源公園からの委託事業費を計上しております。歳入は国見・桑折両町からの分担金と公団からの事業収入が主なものです。

5月の心配ごと相談

2日(木)	吉田 聡さん 玉手登志子さん
15日(木)	菅野善一郎さん 野村 トモさん
24日(金)	吉田 勝基さん 浅野やへ子さん

●場所 役場(2階)相談室
●時間 午前9時～正午

●誕生おめでとう
佐藤 彩花さん(泉田上) 俊弘さん・美香子さん
村上 温人さん(大木戸) 一裕さん・日出子さん
佐藤 里奈さん(第3) 雄治さん・香里さん

◎結婚おめでとう
松田 亨さん 貝田 梨澤 美保さん

人口と世帯

平成14年3月1日現在
人口 11,092人(+3)
男 5,337人(-3)
女 5,755人(+6)
出生 5人 死亡 8人
転入 18人 転出 12人
世帯 3,200世帯(+3)

おこやみ申し上げます
齋藤美智子さん(59) 駅前
三浦シツエさん(83) 錦町
渋谷 義博さん(50) 光明寺
古川 政夫さん(79) 鶉町
松浦 高明さん(81) 大木戸
佐藤 定次さん(78) 貝田
佐藤 信子さん(65) 第2
熊坂富美子さん(51) 内容東
矢部カツエさん(88) 大坂
實沢 慶助さん(80) 第9
深澤 富吉さん(79) 宮野北
(3月末日までに、当町窓口で受付した方で住所を有する方を掲載しました。)

掲載を希望されない方は、届け出の際にお申し出下さい。

学 級 生 募 集

申し込みは生涯学習係まで ☎585-2676

成人学級

一般教養、見学学習、時事問題、健康づくり等を通して、自己を高め仲間づくりに努めます。

- ◆ 対 象…町内在住の20歳～概ね60歳代の男女
- ◆ 期 間…5月～2月
- ◆ 時 間…午後1時半～3時半
- ◆ 費 用…年間1,000円
- ◆ 締 切…4月25日(木)

阿津賀志学級

心豊かな日々を送るために、長寿社会に適応した一般教養や健康管理、町政、草花栽培、交通教室、グループ活動など、幅広い学習を行います。

- ◆ 対 象…町内在住の概ね65歳以上の男女
- ◆ 期 間…5月～2月(年間50回)
- ◆ 時 間…午前9時～11時半
- ◆ 費 用…年間1,000円
- ◆ 受 付…随時

子育て教室

自信を持って楽しく子育てするために講話や親子活動、実技等を通して幼児教育の基本と心構えについて学習します。

- ◆ 対 象…0歳～3歳児を持つ父母や祖父母
- ◆ 期 間…5月～3月(月3回程度)
- ◆ 時 間…午前10時～11時半
- ◆ 費 用…年間2,000円(幼児一人・おやつ代)
- ◆ 定 員…20人程度

くにみ女性教室

健康管理や、時事問題、趣味、料理、グループ学習を通して、女性が心豊かに生きるための学習を行います。

- ◆ 対 象…町内在住の20歳～60歳代の女性
- ◆ 期 間…5月～3月
- ◆ 時 間…午前9時半～11時半
- ◆ 費 用…年間500円
- ◆ 締 切…4月26日(金)



団員募集中ですよ！

国見町には9つのスポーツ少年団があり、それぞれが特色ある活動を続けています。現在、団員募集中です。お問い合わせは、生涯学習課社会体育係(☎585-2676)へどうぞ。

- 柔道スポーツ少年団
- 剣道スポーツ少年団
- ミニバスケットボールスポーツ少年団
- ジュニアソフトテニスクラブ
- 藤田スポーツ少年団
- 小坂スポーツ少年団
- 森江野スポーツ少年団
- 大木戸スポーツ少年団
- 大枝あぶくまスポーツ少年団

*一般対象のスポーツクラブもあります。併せてお問い合わせください。

ス
ポ
ー
ツ



至福島 東北自動車道 国見IC 至仙台



□ 分譲 ○ は分譲済み

- POINT 1 下水道完備
- POINT 2 お求めやすい坪10.2万円から
- POINT 3 74坪~139坪のゆとりの立地
- POINT 4 段差のない車道と歩道
- POINT 5 憩いの緑地公園4カ所
- POINT 6 恵まれた立地条件 国見IC藤田駅まで数分

今がお奨め

1. 国見町がしっかり支援
ニュータウン分譲斡旋奨励金支援事業として分譲斡旋を頂いた場合、1区画あたり30万円が支給されます。
2. 建てるとうり
Uターン者建築推奨事業として土地家屋に關わる固定資産税1カ年分が交付されます。



国見ニュータウン

恵まれた環境

ゆとりの区画

71区画分譲中



昨年春撮影

国見IC、藤田駅まで数分という、恵まれた立地条件を活かし、4の公園など、ゆとり安らぎ、そして快適性を集大成した街、国見ニュータウン。マイホームは、家族の夢、将来を描くものだから、何よりも安心確実なものを選んでください。

国見町が国土交通省の補助のもと、しっかり造ったものだから、安心さらに格安です。

現在71区画を分譲しており、先着順に要望区画が選択できます。建築期間の制限は無く、将来予定される子供さん等のためにも購入いただけます。この機会には是非現地をご覧ください。詳細は下記へお問い合わせください。現地案内も随時行っておりますので、お気軽に連絡ください。

お申込み・お問い合わせ

国見町企画商工課 ☎585-2927

やったあ、優勝だあ！

小坂小六年 佐藤 裕次郎
スポ少のドッジボール大会。ほくは、絶対に優勝したいと思っていました。思いもかけず負けてしまった一試合目を反省し、二試合目からは、みんなが真剣に集中して試合をしました。一進一退の試合を勝ち抜き優勝でき、よい思い出になりました。

一番楽しかったこと

小坂小六年 朽木 麻理花
六年間で一番楽しかったことは、五年生の時の西気賀交流です。今までのことと文通してきた友だちと初めて会えたからです。一緒に和船・力ヌー・クルーザーを体験できたので、初めてのこわざも忘れてしまうほど楽しくて、心に残る思い出となりました。
(平成十三年度小坂小卒業文集より抜粋
小学六年生の時の作品 現在中学一年生)

編集
発行

国見町 総務課

〒969-1709
福島県伊達郡国見町大字
藤田字一丁田一、2の1
TEL024-585-2111
FAX024-585-2118
E-mail:koh923@jeans.com.np.jp
URL:www.town.kunimi.fukushima.jp

R2100

国見町を300%楽しむために

小坂小六年 佐藤 裕次郎